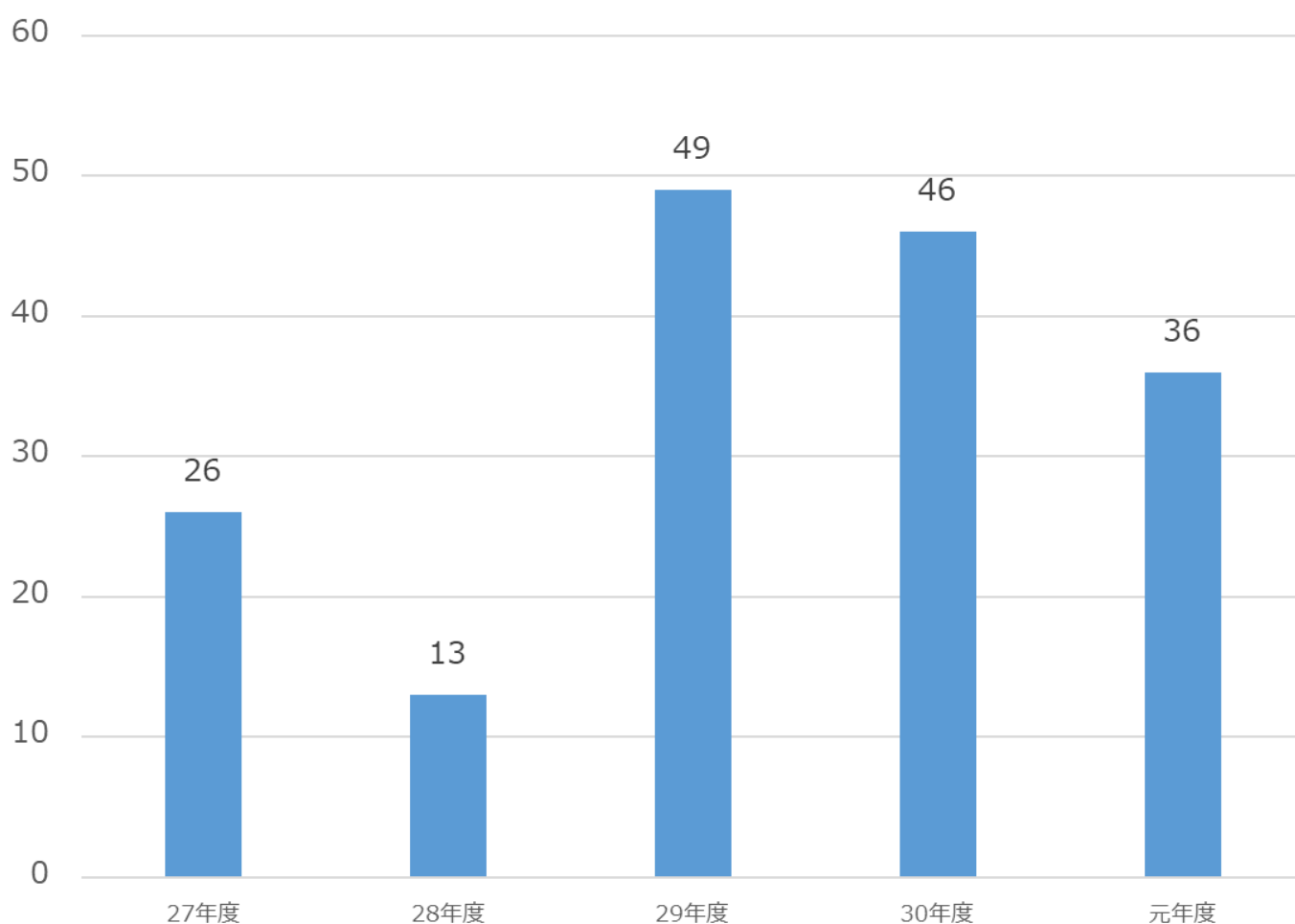


40 低身長症のスクリーニング検査件数

指標の解説

- 低身長症の原因として、内分泌疾患、染色体異常、骨疾患等が考えられる。スクリーニング検査を実施し、早期に治療を開始することで、最終身長の子後の改善が可能である。
- 当該検査を積極的に行っていれば、小児医療に貢献していると評価できる。



成長ホルモン（GH）の成長促進作用を仲介する因子のひとつであるソマトメジンの検体検査件数を示している。